

ルガゾール

(コンクリート打継目処理剤)

1. 技術の概要

「ルガゾール」はグルコン酸ナトリウムを主成分とし、コンクリート薄層部の凝結・硬化を遅らせ、打継目処理作業時期を大幅に延長させることができる。「ルガゾール」をコンクリート表面に 300g/m² 散布した場合、最大 3 日間程度まで、水平打継目処理作業時期を延長させることができる。

「ルガゾール」を用いた打継目処理作業には、ジェットタガネなどを使用したチップング処理、および圧力水による処理が適応できる。引張強度は通常のチップング処理を施した場合と同程度である。

2. 技術の特徴

- ・ コンクリート打継面のレイタンスや脆弱部を容易にかつ均一に除去できる。
- ・ コンクリート表面薄層部のみ遅延させるため、レイタンスや脆弱部の除去処理の時間的制約が少なくなる。
- ・ コンクリートの打継引張強度がバラツキも少なく、チップング処理と同程度以上になる。
- ・ チップング処理、圧力水による処理がいずれも適用できる。

3. 審査証明の結果

審査証明の結果は以下の通りである。

- (1) 「ルガゾール」をコンクリート表面に 300g/m² 散布した場合、水平打継目処理作業時期をコンクリート打込み後、最大 3 日間程度まで延長できる。
- (2) 「ルガゾール」を用いた打継目処理作業には、ジェットタガネ等を使用したチップング処理、および圧力水による処理がいずれも適用できる。
- (3) 「ルガゾール」を用いて処理したコンクリートの打継目の引張強度は、通常のチップング処理のみを施した場合と同程度である。

4. 技術の適用範囲

一般の鉄筋コンクリートおよびプレストレストコンクリートにおける、水平打継目処理に用いる範囲とする。

5. 施工状況



コンクリート打設

「ルガゾール」の 散布

圧力水による洗い出し

レイタンス処理完了

6. 主な実績

- 2015年 2月 NEXCO 東日本 東京外環自動車道大和田工事
- 2016年 12月 NEXCO 東日本 外環三郷第二工事事務所
- 2017年 5月 首都高速道路公団 首都高馬場ランプ作業所
- 2018年 11月 中日本高速道路 新東名高速道路
- 2019年 6月 国土交通省 国道2号古城池高架橋外耐震補強補修工事
- 2020年 10月 国土交通省 西舞鶴道路京田ランプ橋下部他工事
- 2021年 9月 国土交通省北陸地方局 新野積橋(仮称)
- 2022年 2月 日本原子力発電(原電) 原電東海防潮堤 JV 工事

7. 審査証明有効期間

2023年 3月 5日~2028年 3月 4日

8. 技術保有会社/お問い合わせ先

シーカ・ジャパン株式会社 コンクリート用建設資材本部
〒107-0051 東京都港区元赤坂 1-2-7 赤坂 K タワー 7階
TEL : 03-6433-2315 FAX : 03-6433-2102

9. 審査証明実施機関

一般財団法人 土木研究センター

10. 審査証明年月日

- 2003年 3月 5日
- 2008年 3月 5日更新
- 2013年 3月 5日更新
- 2018年 3月 5日内容変更・更新
- 2023年 3月 5日更新
- 2023年 4月 1日内容変更